

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年03月23日

計画の名称	栄町における公共水域の水質保全の推進（防災・安全）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	栄町												
計画の目標	下水道整備を行い町民の、安全、安心、快適な暮らしを実現し、良好な生活環境を目指すと共に、効果的、効率的な維持管理及び運転を行い、公共水域の水質改善や自然環境を保全する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	869	A	869	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28 当初)	中間目標値 (H30 末)	最終目標値 (H32 末)
1	栄町終末処理場長寿命化計画に基づき計画期間内で処理施設4箇所更新し、処理機能を確保する。 栄町終末処理場長寿命化計画における整備計画期間の改築更新箇所数の割合 設備更新箇所数 / 整備計画内設備更新予定箇所数（4箇所）	0%	50%	100%
2	下水道施設を計画的に更新するためストックマネジメント計画を策定し、効率的な維持管理を推進する。 栄町公共下水道ストックマネジメント計画の策定 実施方針及び実施計画の策定	0%	0%	100%
3	栄町総合地震対策計画に基づき重要な幹線管渠の耐震化を行うことで大規模地震発生時においても機能を確保する。 栄町総合地震対策計画に定めた管渠の耐震化延長割合 管渠更生距離(m) / 整備計画内管渠更生予定距離(700 m)	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	栄町	直接	栄町	終末処理場	改築	栄町終末処理場改築(長寿命化)	水処理施設改築(機械・電気)	栄町						709		策定済
	A07-002	下水道	一般	栄町	直接	栄町	-	-	安食中央汚水幹線(総合地震計画策定)	L = 573 m 300 mm ~ 1000 mm 管更生	栄町						5		未策定
	A07-003	下水道	一般	栄町	直接	栄町	-	-	公共下水道ストックマネジメント計画策定	実施方針 一式 / 実施計画 一式	栄町						49		未策定
	A07-004	下水道	一般	栄町	直接	栄町	管渠(汚水)	改築	安食中央汚水幹線(地震対策)	L = 80 m 1000 mm 管更生	栄町						20		策定済
	A07-005	下水道	一般	栄町	直接	栄町	管渠(汚水)	改築	緊急対策 安食中央汚水幹線(地震対策)	L = 96 m 1000 mm 管更生	栄町						40		策定済
	A07-006	下水道	一般	栄町	直接	栄町	管渠(汚水)	改築	安食中央汚水幹線(地震対策)	L=120 m 1000 mm 管更生	栄町						40		策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	栄町	直接	栄町	終末処 理場	-	栄町公共下水道総合地震 対策計画	栄町終末処理場耐震計画	栄町						6		未策定
											小計						869		
											合計						869		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
「栄町公共下水道事業に係る社会資本総合整備計画の評価に関する要綱」に基づき実施	令和5年3月
	公表の方法 町ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ol style="list-style-type: none"> 1. 処理場の改築更新については、おおむね目標を達成し、ライフサイクルコストの最小化が図れるようになった。 2. 下水道施設のストックマネジメント計画を策定したことで、計画的に改築更新工事を行えるようになった。 3. 管路の耐震化については、目標を達成できなかったが、耐震化を進めたことにより、地震災害による被害軽減効果が期待できます。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<p>老朽化している下水道施設について、ストックマネジメント計画に基づき計画的に改築更新工事を行っていくとともに、総合地震対策計画に基づき、下水道施設を計画的に耐震化を行い地震対策の被害軽減を図っていく。</p>	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	処理場の整備更新箇所数（4箇所）		
	最終目標値	100%	処理場の整備更新箇所数について、4箇所完成を見込んでいたが、1箇所（ガスタンク設備）については、予算の調整を行い令和2年度より2か年事業となることから、本事業計画内での目標達成とならなかった。
最終実績値	88%		
2	実施方針及び実施計画の策定		
	最終目標値	100%	
最終実績値	100%		
3	管渠更生延長（m） / 整備計画内管渠更生予定延長（700m）		
	最終目標値	100%	5か年で700mの整備を予定していましたが、予算上の都合から178mの整備となった。
最終実績値	25%		